

林檎

岩手Mac友の会

Vol.9, No.2 1997.6.21

Iwate Macintosh Funclub



待望のサブノート

登場が噂されていたサブノート版のPowerBook 2400c/180が登場しました。（会員の中に既に入手した幸運な人が居ます。）

小さな筐体ながら、800×600のカラー液晶ディスプレイを搭載し、外部ディスプレイポート、FDポート、SCSIポート、マウスポートなど、およそ必要と思われるポートが標準搭載されたほか、PCMCIAカードポートもType-II ×2が搭載されています。このため携帯電話やPHSを接続して真のMovile環境を手に入れることができます。

特徴有るデザインの本体と統一デザインのFDドライブはデザイン性に優れているものの、厚さの増加を招き、意見の別れるところですが、魅力有る製品の登場は、最近低迷し

ているAppleにとって活気を取り戻す切り札として期待されるものでしょう。くれぐれも過去の轍を踏まず、成功するよう願っています。

総会を終えて

第10回 IMF 総会が盛会のうちに終了致しました。今年度も従来通りの世話人で活動していくことが承認されましたので、従来通りの活動になり、代わり映えのしない会になりますが、皆様のご支援を宜しくお願い致します。

なお、総会の詳しい内容は次頁以降に掲載しておりますのでご覧下さい。

敷居が高い？

すっかり定着したかと思っていたナイトサロンですが、思わぬところから意外な話を伺いました。

ある研究会の会場でIMFに入会したいという人にお会いしましたが、その人は知り合いに「八幡宮でナイトサロンが開催されているが、そちらはレベルが高いので、行っても話に付いていけないと思うので例会に行つた方が良い。」と言われて来たとのことでした。（この研究会をIMFの例会だと過って教えられたとのことでした。）

ここでナイトサロンの敷居が高いと思っている人が居ることを知らされた訳です。

旧知の人達が集まるため必然的に自分達の言葉で会話が弾み、初心者にはちんぶんかんぶんの話になってしまふこともあるのでしょうか。

ナイトサロンこそ気楽に疑問や質問を持って集まれる場所にしようと/or> いた訳ですから、初心者も気兼ねすることなくドンドン会話に参加して貰いたいものです。



Inside

IMF総会 '97報告	2
山の花	5
私の Mac Life	6
Mac de 手ぶら電話	12
Duo を快適に	14
編集後記	15
会員名簿	15
掲示板	16

第10回 岩手Mac友の会総会

開催報告

...By 野村
1997.4.19

第10回岩手Mac友の会総会が、開催され、昨年度の活動報告、決算報告ならびに、新年度の役員、活動報告が承認されました。その後、参加会員の近況報告のほか、アップルテクノロジーの野中さんから興味深いプレゼンテーションがありました。総会後は野中さんを囲んでちょっと早めの花見の宴をひらき、大いに懇親を深めました。参加できなかつた会員の皆様に紙面を借りてご報告いたします。



私たちが総会の受付で～す。
向かって左が MEGUMI (パソコン
通信) を管理している土村さん。右
側が会計の笹川さんです。

第10回岩手Mac友の会総会次第

総会開催場所：岩手県自治会館、3階、第一会議室
(盛岡市山王町4番1号)

日時：1997年4月19日（土）午後1時30分受付開始

プログラム： 13:30 開場（受付開始）

14:00 総会

15:00 会員近況報告（全参加者）

16:30 記念講演

野中 哲 (アップル・テクノロジー)

17:30 解散





総会の司会はもう恒例となった副会長の照井さんです。軽快な語り口で会の進行をリードします。

最初は野村会長の挨拶、続いて1996年度の活動報告です。

主な活動内容は
毎月の例会
毎月のナイトサロン
季刊の会報発行
MEGUMI（通信）の運営
MMM'96の開催



編集長の萩さんから、会報の発行状況が報告されました。

昨年度も無事年4回の会報発行ができ責務を果たしたと思う。今年も引き続き編集長として頑張るので、皆さんのご協力をお願いしたいとの心強いお話を頂きました。



会計の笹川さんから、昨年度の会計報告がありました。内容は下表のとおりで、繰越金を含め承認を頂きました。



MEGUMI管理者の土村さんからはDiscの増設、モディムの高速化、クライアント・ライセンスの増設（50人分）など、会員相互の情報交換のための通信メディアとしてすっかり定着したMEGUMIの昨年度の運営状況について説明があり、遠慮しないでどんどん書き込んで活用して欲しいとの要望もありました。

IMF.96年度決算報告

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	505,488	会報発送費	61,110
会費（104名）	312,000	コピー代	61,140
利子	791	MEGUMI運営費	33,000
会費（来年度2名）	6,000	モディム購入費	25,750
寄付	3,000	FCクライアント（50名追加）	57,890
		ラミネータ	5,088
		UG会費（Apple登録料）	6,000
		MMM負担金	6,000
		総会開催費用	66,840
		振込手数料	1,959
		消耗品（封筒他）	9,743
収入計	827,279	支出計	334,520
		来年度繰越金	492,759
計	827,279	計	827,279

以上96年度会計決算報告をいたします。

IMF 会計 笹川 順子

'97年度の活動

続いて1997年度の役員が選任され（といっても'96年度と同様です）、1987年度の活動方針が承認されました。（これまた昨年同様）

1997年度役員

会長： 野村 行憲
副会長： 照井 芳夫
編集長： 蔡 敏裕
編集顧問： 佐藤 譲人
MEGUMI管理者： 土村 中
会計： 笹川 順子

1997年度の活動

例会：毎月第3土曜日午後
於：岩手大学教育学部
(大学に問い合わせるときは、
塙野先生の研究会と言うこと)
ナイトサロン：毎月第2火曜日19時
於：茶政（盛岡八幡宮境内）
会報：年4回発行
MEGUMIによる情報交換：随时
MMM '97 の開催



高島さんは親娘で参加

恒例の会員の近況報告

総会参加者全員が順番で近況報告をしました。これも毎年恒例となっていますが、久しぶりに会う会員も多く、楽しいひとときです。

初めて参加した人も、常連の方々も自己紹介やら、質問やら、情報提供やら興味が尽きない内容でした。

景品抽選会

今回は、アップルコンピュータ（株）から、多くの景品を頂き、抽選会も盛り上がりいました。（何と言っても一番元気が良い時間）



記念講演 野中 哲（アップルテクノロジー）

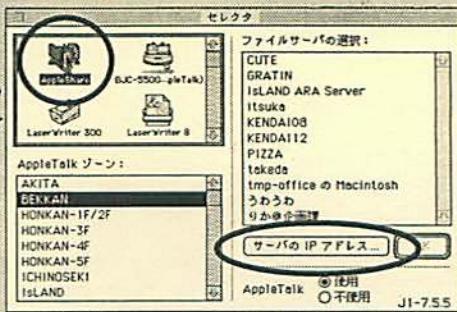


講演内容

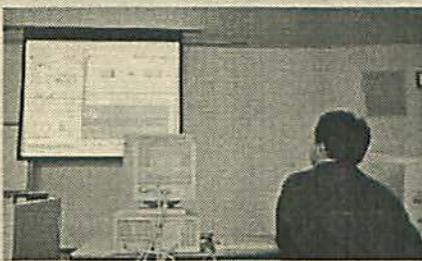
- 1) AppleTechという会社の紹介
- 2) 日本語版が出来るまでのプロセス
- 3) 最近のApple社の様子
- 4) AppleShare IP 5.0の紹介
- 5) Apple Internet Assistantの紹介
- 6) Cocoaの紹介

右は AppleShare IP 5.0の紹介です。

Apple Share のアイコンが違うのと、「ルータIPアドレス」ボタンがあるのが特徴です。この機能によってApple Talk が走らない環境でもAppleShare が使えるようになります。



下は Cocoaの紹介デモを行う野中さんです。Cocoa は、オリジナルのゲームソフトを簡単に作ることができるソフトです。子供でも使えるソフトとのことです。日本語版が出ないとちょっとね！



総会が終われば、あとは有志が宴会へと繰り出します。季節柄、花見ということでしたがマック談義で花を咲かせた人達でした。チャンチャン

写真提供：斎藤 秀一さん
徳富 亘さん
佐藤謙人さん

ありがとうございました。
文と編集：野村



急に暖かくなった今年の4月29日、岩洞のカタクリが一面に咲き誇っていました。二日前は寒くてみんなうつむいていましたが、元気にしゃんとして春の妖精になって迎えてくれました。沢山の紫色の花を見ながら歩いていると、ふと足元に白いのが有り、よく見ると三年前ぶりの白花です。群落の奥の奥に対シロバナカラクリが有り、数年間楽しませてくれましたが無くなってしまい、



もう出会うことは無いだろうとあきらめていたので、感激もひとしおです。風にそよぐ白い花弁の清らか

さ、花弁の基部に有るWマークは通常ピンク色の花弁では濃い紫色のマークですが、白花では黄色で、その組み合わせには神秘さを感じました。

群落の入り口近くの目につきやすい所にあったので、盗掘者には見つからないように、来年もお互いに元気で再会できるように祈りながら帰ってきました。



私のMacLife

written by Tadashi Sotokawa

Macに乗り換えて

不本意ながら、私は体育会系と言われることがあります。体育会系の私が身分をわきまえずMacに乗り換えることになったのは、大船渡の山浦玄嗣先生（気仙語で有名な医師）にMacを推奨されたこととわが家の前にシトラスコンピューターが開業したことによります。それまでNECの98シリーズを愛用していたのですが、本当にMacに乗り換えてよかったです。というは、私のように機械には興味がないにもかかわらずコンピューターを使わざるを得ない立場にあるズボラでワガママな人間にとって、Macはピッタリだからです。その理由に、Macの場合ソフトの操作が簡単であるという面

と質問に応えてくれる人を容易に見つけることができるということを挙げることができます。Mac爱好者にはマニアックな方々が多く横つながりが強いめ、ユーザー間の情報交換がスムーズであると思われます。

コンピューターの中の横社会

横のつながりと言えば、コンピューターの中の世界はつくづく横社会であると感心します。「日本は縦社会」と言われます。国会議員はしばしば「私は、その案件に対して個人的に賛成しますが、国会の場では党議に従わざるを得ません。」と回答します。そのようなとき、私は日本が縦社会であることを実感しま



す。縦社会の欠点は、情報の伝達が不安定で、伝達機構に不備があると、情報がねじまげられて伝えられることを挙げることができます。

一方、縦社会の利点は、情報が検閲されて、危険な情報を排除することができます。つまり、縦社会は、情報をコントロールして社会の秩序を守るという点で優れており、権力者にとって都合の良い機構です。一般庶民にとって縦社会は、けっして都合の良い面ばかりではないと言えます。横社会の代表格には何と言ってもパソコン通信を挙げることができます。パソコン通信は、正確な情報を短時間の内に人々に供与します。その一方で、危険な情報も含めて生の情報をそのまま配信するという面があります。つまり、情報の受信も発信も個人の責任において行われ、情報による利益も被害もその人しだいということになります。天国の門事件（アメリカのサンディエゴで発生したカルト教団によ



る集団自殺事件)はインターネットによる弊害の典型的な例だそうです。邪悪な情報は、人の命を奪うこともあります。その一方で、コンピューターの中の横社会には、個人の意見や考えを容易に公表することができるという重要なメリットがあります。現在、私は法務局を相手に裁判を起こし争っています。この裁判で争われている金額はたった2,750円にすぎません。したがって、金銭のやり取りは重要なことではありません。この裁判のもっとも重要なことは、医療保険に関して行政がいかにいい加減な運営を行っているかを裁判で明らかにし、できるだけ多くの方々に医療保険制度について関心を持ってもらうことなのです。そして、医療費の無駄遣いの事実とブラックボックスの中で甘い汁を吸う人を明らかにしていきたいと考えています。そのようなことから、私はホームページで裁判の経過を逐一報告しています。最近になって、全国から少しづつ反応がみられるようになってきました。このような運動を進める場合、パソコン通信はきわめて有意義に活用することができます。



パソコン通信と 開業医

私は、パソコン通信を利用して仕事上大切な情報を入手しています。開業医は大学や大病院に勤務している医師に比較して学問上閉鎖的環境におかれています。とくに、教科書に掲載されていない最新の情報は、大学に所属していると知らず知らずの内に耳に入るのですが、開業す

るとよほど学会誌を注意深く読まなければそのような情報を得ることはできません。ところがパソコン通信のフォーラムに参加すると、そのような情報は容易に入手することができます。先日、私が子どもの歯ぎしりについて質問したところ、小児歯科を専門とする先生から適切な回答がありました。

「パソコン通信に合掌！」

最後に よけいな一言

世の中には二種類の人間がいます。一つは自分を隠すことにより価値が高まる人(自己隠蔽タイプ)、もう一つは自分を表現することにより価値が高まる人(自己表現タイプ)です。職種だけで人の何たるかを決することはできませんが、自己隠蔽タイプの方が多い職種は、詐欺、泥棒、スパイ、政治家、官僚、等。自己表現タイプの方が多い職種は、スポーツマン、職人、技術者、科学者、選挙前の政治家、等、ありのままの自分を表現しながら生きる人生を送りたいものです。もうすでに手遅れかも・・・?



edited by T.Ataru



手帳 Mac.de

主婦の電話

藤原友行

Macでダイヤルをして、手ぶらで電話するために、二通り考えてみました。

- 通常のモデムを接続してダイヤルのみをMacにまかせてその後は、スピーカフォンに切り替えて実現する方法。
- Geo Portテレコムアダプターを利用してマックに向かって話をする方法。

具体的に試した方法は次のようなものです。

1. 通常のモデムと スピーカーフォンで...

まずダイヤルをする方法ですが、ハイパーカードで試してみましたが、ダイヤルする相手を検索する（1000レコードの中から）速さや住所録のメンテナンスのことを考えると...でした！。「ファイルメーカーPro」です。スクリプトを組まなければならず少し手間がかかりますが一度つくってしまえばずっと使えます。

ファイルメーカーProのバージョン2.1の時は、Apple Eventでハイパーカードにダイヤル情報を渡す方法や（株）エミックのテレコムマネージャーに渡す方法を使っておりました。しかし、ファイルメーカーPro3.0になりましたら最初からダイヤラーが内蔵してありますので一層簡単にダイヤルができるようになりましたので、ここではファイルメーカーPro3.0でのダイヤル方法を記述します。

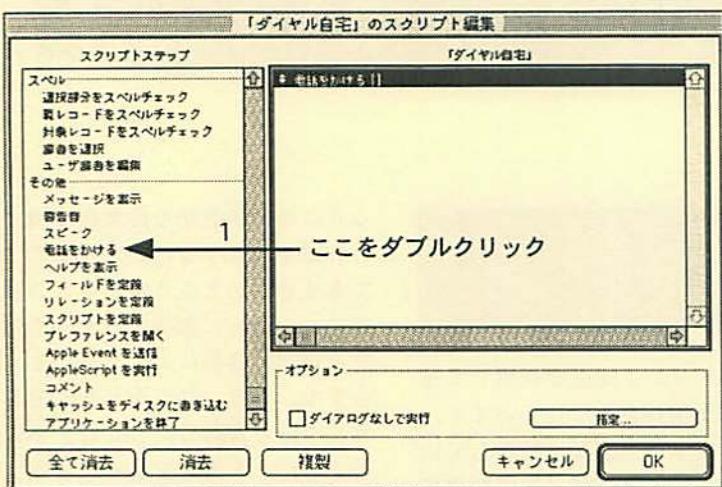


図1

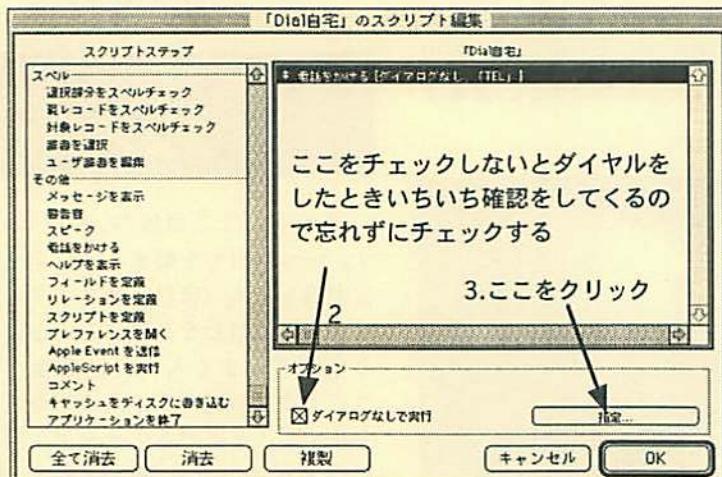


図2

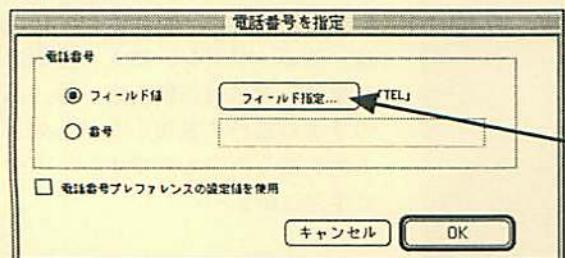


図3

4. ここでクリック

5. ここでクリック

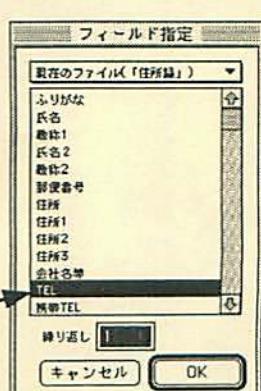


図4



1. 住所録等に相手の電話番号を入力するフィールド名「TEL」などと作ります。

2. スクリプト名に「ダイヤル自宅」などとした場合、次の図のような手順でスクリプトを完成させます。

3. あとは、このスクリプトをボタンに割り付けてクリックします。自動的にダイヤルが始まり図5のような確認が出ますのでカウントが0秒になる前にモデムに接続したスピーカフォンなどに切り替えてreturnで手ぶらで電話ができます。

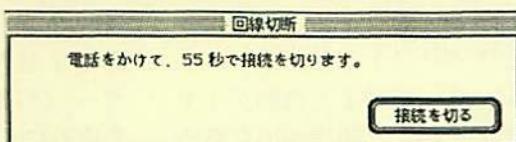


図5

2. Geo Portテレコムアダプターによる方法

この場合はこのほかにスピーカフォンを実現するためのソフトが必要です。現在二つの方法があるようですので先にその説明をします。

一つは、MegaPhoneです。

MegaPhoneは、以前雑誌の付録のCD（昨年の日経Macの2月号だったかとMacPower3～5月号のどれかだったと思う）に収録されていました。フロッピー2枚分の大きさです。30日間full機能が使え、その後もfull機能で使うには（株）メイトリックスに電話で申し込みますとご自分の名前に合ったkeyを発行してもらいます。カード決済で6,800円でした。ただし、MegaPhoneの住所録データベースを使わないのでファイルメーカーProの住所録を使うのであれば簡略した機能の方が余計な設定が無くて使いやすく登録は必要ないと思いました。また、MegaPhoneを使うためには、ほかに「AppleテレコムソフトウエアJ-2.3.3」が必要です。これは、MacOS CDの付録フォルダーに入っています。

もう一つは、「Apple テレコムJ-3.0.3」です。最初からMegaPhone

と同等の機能がついておりませんので、他にソフトはいりません。ドラックandドロップのダイヤル機能はありませんでしたが、おおむねMegaPhoneと似たような作りだと思いました。通信速度は、モデムとして使ったときには「AppleテレコムソフトウエアJ-2.3.3」だと14400ですが「Apple テレコムJ-3.0.3」ですと28800のようです。ただし私の6100ですと「めぐみ」には21600～24000でつながっているように表示されます。それとNiftyにもほかの28800のモデムに比べるとそんなに速くつながっていないような、カクカクとした動きです。（感じとしては2400くらいで、いまいち私の6100とは相性が悪い。しかし電話として使う分にはぜんぜん支障が無いです）「Apple テレコムJ-3.0.3」は最近のPerformaの機種（5440や6210などのシステムOS CDの中から見つけました。（オイオイ）また、これら「Apple テレコム」にはほかにファックス機能がありますので、Macから直接ファックスが送信できます。ただ私は、ファイルメーカーとFAXstfをリンクする「テレコムマネー

ジャー」を使ってボタンクリックでファックスを送信できるようにして使っていますので「Apple テレコム」のファックス機能は外しています。話が横道にそれましたが、MegaPhoneと「Apple テレコムJ-3.0.3」を比べると「Apple テレコムJ-3.0.3」は、ファイルメーカーからappleeventでファインダーの表に出すスクリプトを実行したとき、直前にダイヤルした番号が残っていてそれをキーボードで一個づつdeleteしなければならず使いにくいと思いました。そこで現在は、ファイルメーカーの電話番号をクリップボードにコピーしてAppleEventでMegaPhoneを表に出してからペーストしてダイヤルする使い方をしています。

前ふりが長かったですが、このMegaPhoneでのファイルメーカーからの手ぶらフォンの方法をご紹介したいと思います。あんまり原始的な方法で笑われるかもしれません。

1. ファイルメーカーの住所録の電話番号のフィールドをコピーする。



2.MegaPhoneをファインダーの表に出してペーストする。

3.returnキーを押すと自動ダイヤルできますので、相手が出たらそのままお話し下さい。

これでおしまいです。それではさようなら.....?。

というわけでMacで手ぶらフォンをご紹介してきましたが、マイク

ロフォン（内蔵型では必要ではありませんが）や外付けスピーカー（内蔵でも使えますが、聴き取りにくいのです。2~3千円で十分）も必要です。

Geo Portテレコムアダプターは、モデムとしては現在遅く、二つしかないシリアルポートを一つ占有し、電話機能はLocalTalkとの互換性は無いようでそれを切

らなければならない点などがありますが、電話をあちこちにかける用途としてはMacを通じてお話しもできますし留守番電話にもなるし毎日使える機能だと思うんだがなあ....。

そうだ！。コピー＆ペーストのスクリプトもつけますね。そのまえに「AppleテレコムソフトウェアJ-2.3.3」か「Apple テレコムJ-3.0.3」をインストールします。簡易インストールで良いと思います。再起動したらファイルメーカーの住所録を開いて

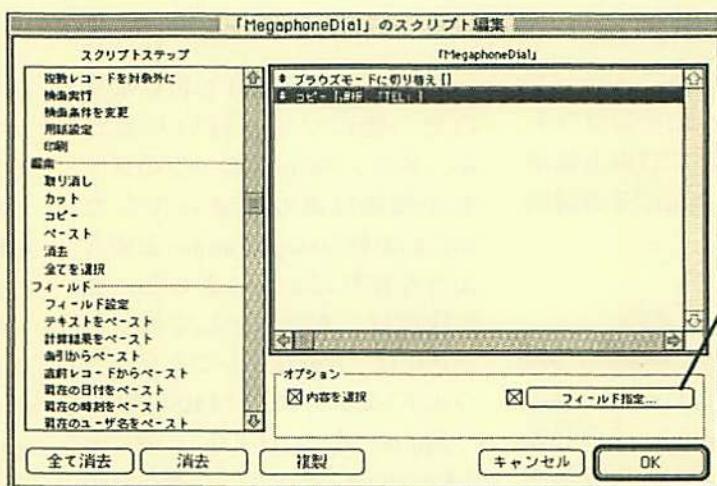


図6

1.スクリプト名を「MegaPhone dial」などとして

2.図6のようにスクリプトを並べます。

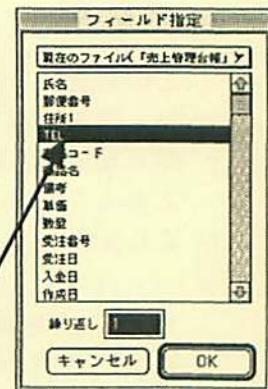


図7

3.図8のようにAppleEvent送信を選択する。

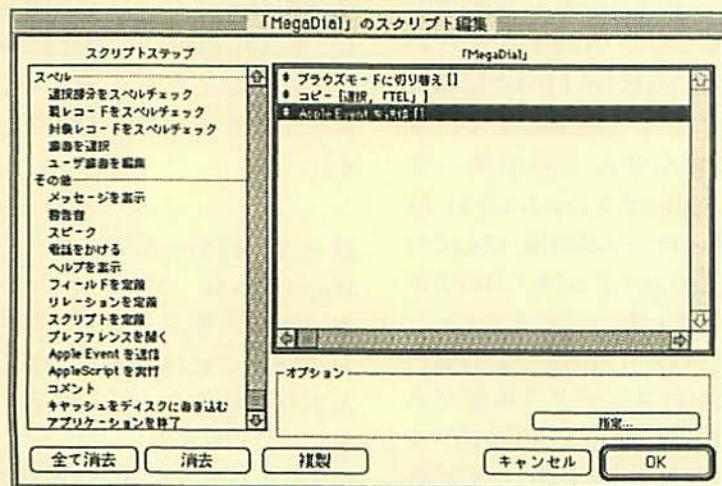


図8

4.指定をクリックすると図9のようにAppleEventの指定画面が現れる。

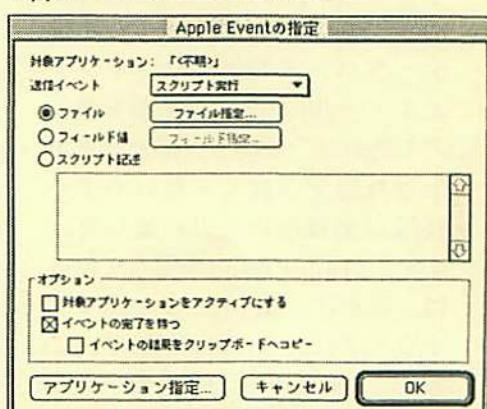


図9



5. アプリケーション指定をクリックして図10のようにMegaPhone の場所を指定して開くをクリックする。



図10

6. 開くをクリックすると図11のようにappleeventの指定画面に戻る。

7. 送信イベントをポップアップリストの中からアプリケーションを開くを選択する。

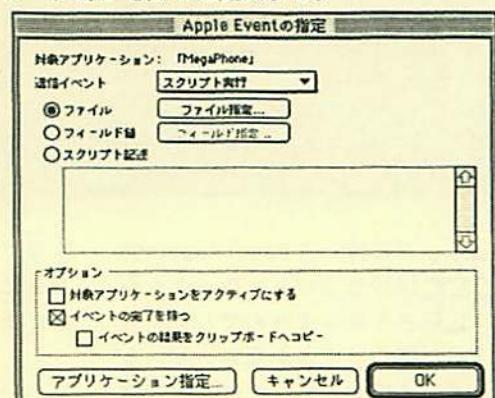


図11

8. 図12のMegaPhone をクリックして開くをクリックする。



図12

9. 図13の対象アプリケーションをアクティブにするのチェックボックスをクリックしてOKをクリックする。

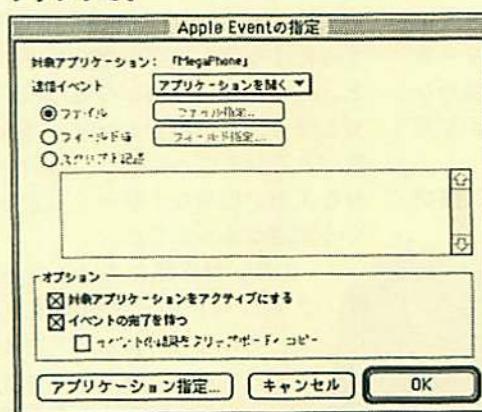


図13

10. 図14の編集画面に戻るのでOKをクリックして、あとはこのスクリプトをボタンに割り付けて実行するとMegaPhone がファインダーの表に出てくる。

キーボードで command+V をして returnキーを押すと自動ダイヤルできますのでそのままお話し下さい。

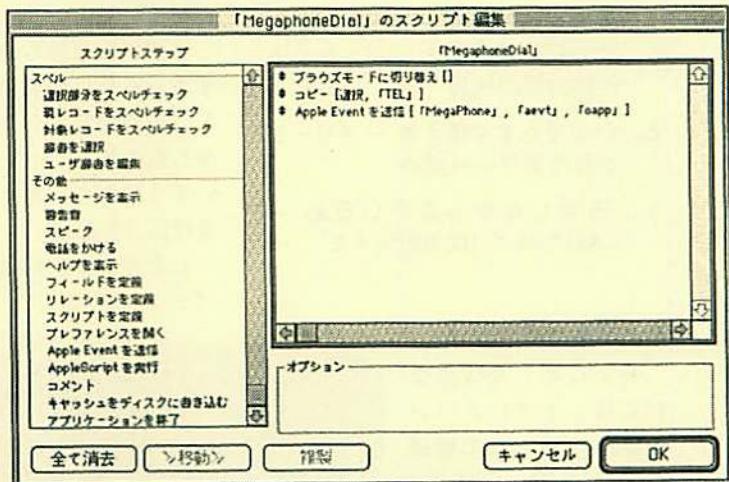


図14

MegaPhoneの初期設定ですが、Macを起動したときにアプリケーションが立ち上がるようになっていないと最初のダイヤルの時にMegaPhoneが起動するためにしばらく待たれます。この設定は忘れないでチェックしたほうが早くお話しできます。

．．．というわけで、最初は「MEGUMI」での徳富さんご質問から始まって蔵編集長のお問い合わせから書かれた「Macで手ぶらphone」が、めでたく林檎の原稿に採用されるようで嬉しい恥ずかしいところです。

次回は、テレコムマネージャー

とファックスStfによるファイルメーカーPro3.0からのファックス送信についてご紹介したいと思います。

Written by Tomoyuki Fujiwara
Edited by Chiaki Kumagai



待 ちに待ったPowerBook2400は残念ながら、Duoより小さくなりませんでした。当分Duoを持ち歩くしかない、ということで、メモ&スケジューラーに機能を限定し高機能化をはかってみたところ、まだ十二分に実用的であり、かなり快適に使えるようになりました。

快適さのポイントはみつづ

1. 手軽な持ち運び →スリープ状態での長時間待機と、バッテリー作動時間の延長
2. いつでもすぐ使える →スリープからの素早い目覚め
3. 節電しながら素早い反応 →RAM Diskを100%活用する

1. 手軽な持ち運び

ちょっとした会議などには、小さいカバンにDuoだけ入れて軽快に出かけたいものです(図1)。

そのため、まずバッテリーの交換から始めました。購入して2年も使っていると、予備バッテリーと交互に使ってきましたが、充電能力が落ちてしまい、バッテリ駆動がほとんどできない状態になり、結局、いつも

電源コードや延長コードを大きなカバンに入れて持ち歩かなくてはならなくなっていました。

2. いつでもすぐ使える

いざ使おうと思った時にはSystemの立ち上げ時間がジレッタイということもクリアしたい問題でした。必要なときにぱっと使うために、スリープモードで待機させておくようにしました。

そのため、バッテリーを常に充電状態にしつつも、バッテリー自体の長持ちを考えました。

まず、家に持ち帰ったらとりあえず電源を繋いで消費した電力を充電し、充電が完了したらバッテリーを少し引き出してバッテリーを使わないようにしています(タイトル写真及び図2参照)。

したがって、外出する直前に再びバッテリーを

奥まで差し込むことを忘れないようにする注意が必要です。停電などがあれば、RAM Diskの内容は消えてしまいますが、そのリスクに対しては、RAM DiskからHDへのこまめなバックアップで対応すればいいと思っています。

3. 節電しながら素早い反応

キー操作に対する反応を常に素早く保つために、HD停止から立ち上がりまでのタイムラグ解消を考えました。というのは、バッテリーで長く使うために、節電モードにして、できるだけハードディスクを回さないようにしたいのですが、HDが止まつたまま仮名漢字変換をしていると、しょっちゅうHDの再回転が必要となり、その都度かなりの待ち時間がかかることになり、結局、円滑な入力が出来なくなってしまうという問題がありました。

また、無意識にこまめなセーブをしてしまう習慣が災いして、その都度、Duoが入力操作を受け付けなくなり、そのまま黙ってHDが回転するのを待たなければならないというのも困りました。

RAM Disk導入について

そこで、今回は本気でRAM Diskの導入を検討したわけです。最近では68KDuo用に最高36Mのメモリが、

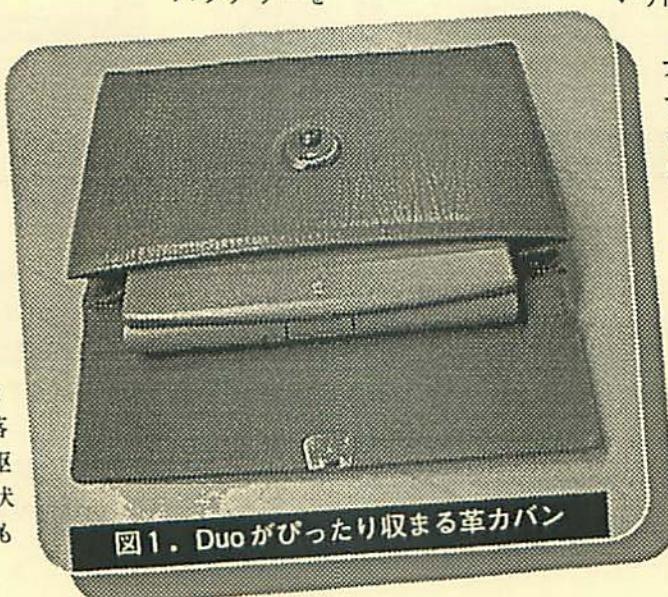


図1. Duoがぴったり収まる革カバン

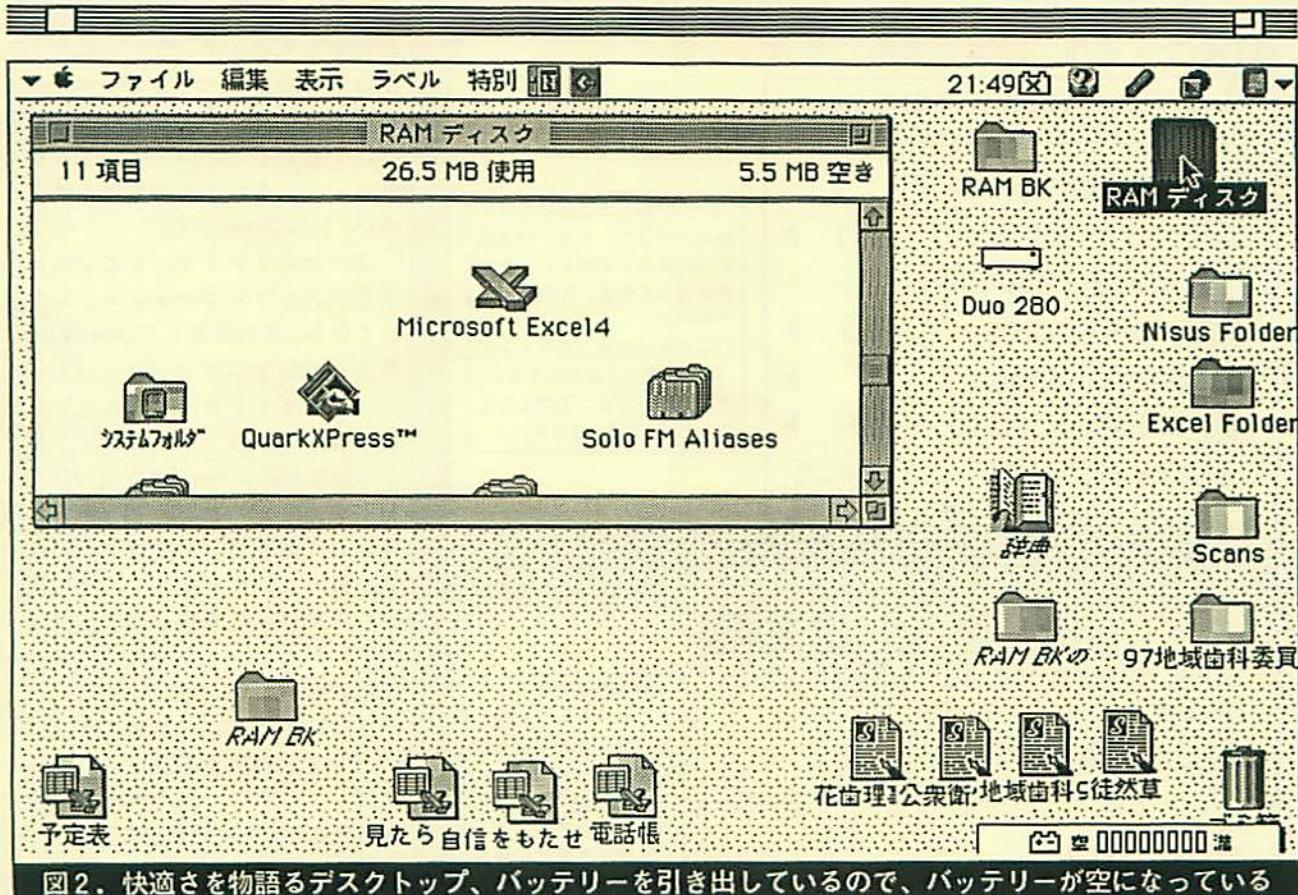


図2. 快適さを物語るデスクトップ、バッテリーを引き出しているので、バッテリーが空になっている

販売されているので、基盤上の4Mと合わせれば40MのRAMが実装できることになります。

メモリを買う前に、まず普通にSystemをDuoにインストールした後、最低限必要なものだけを残してみたのですが、システムホルダーの容量を19Mに抑えることが出来ました。これであれば、RAM Diskに30Mを割り当てることにより、システムホルダーばかりでなく、よく使うアプリケーションと、よく使うfileを全部一緒にRAM Diskに入れてしまうことができるので、HDの回転なしにほとんどの操作が可能であると判断し、36M RAMの購入を決断しました。

作業メモリーは最終的に7M残るので、エクセルに3M、メモ用のSoloPowerliteに1M当ても3Mの余裕を持って使うことが出来ます。

実際に今まで使ってみたところでは、システムエラーもなく、とても安定して使えていますが、安全のた

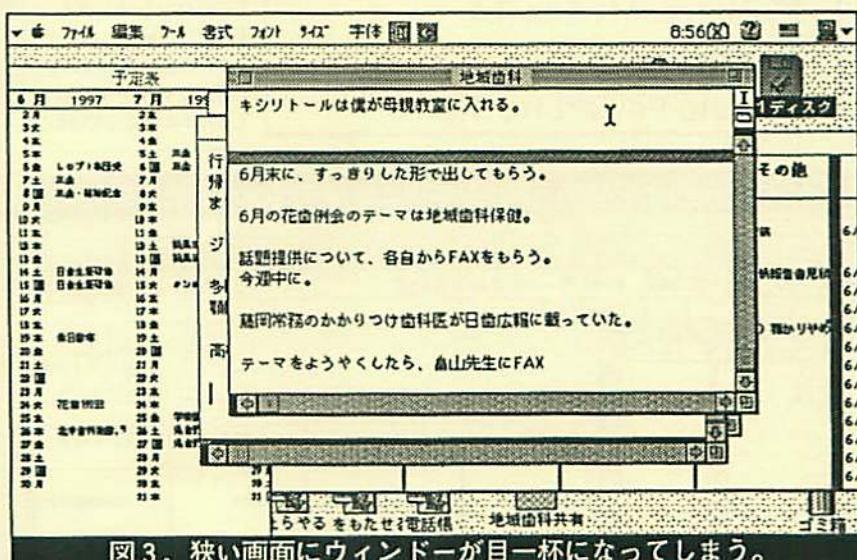


図3. 狹い画面にウィンドーが目一杯になってしまふ。

め、ある程度まとまった作業が終了する度に、RAM Diskの中の作業fileをHDの中にコピーしておく事にしています。

もっと快適に使いたい

ハード的に快適性が増し、素早い反応が得られるようになってくると、ソフト的にも、もっと快適にならないかと思うことがひとつありました。それはDuoの画面の狭さです。エクセルによるスケジューラとSoloPower Liteによるメモウンドー

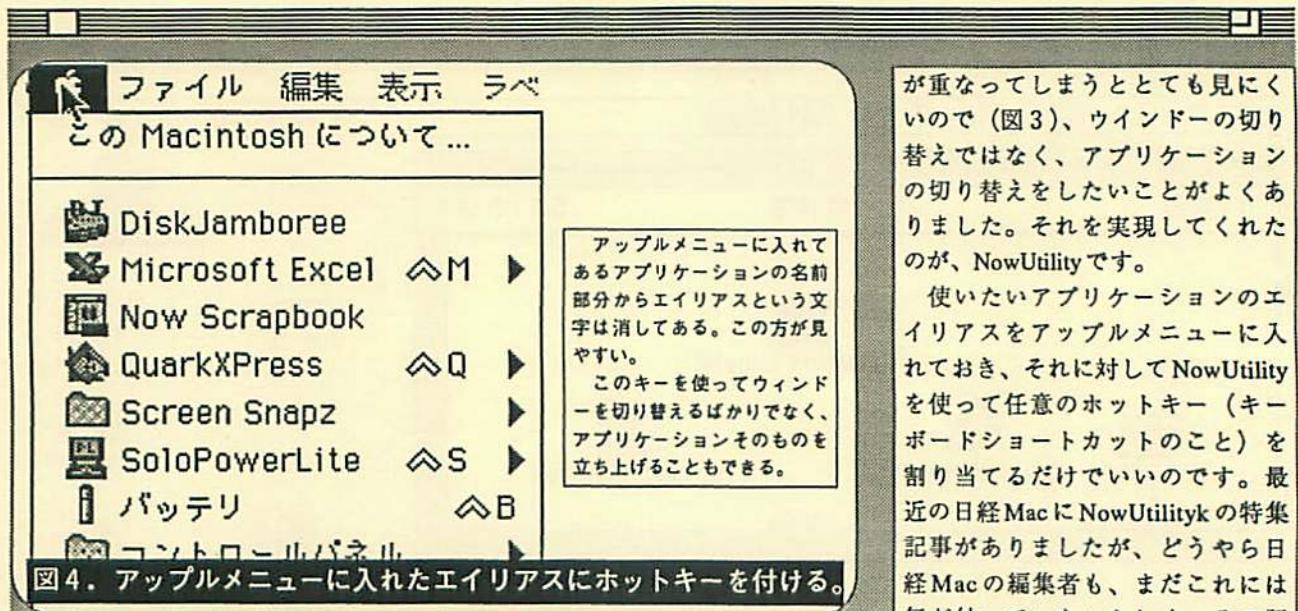


図4. アップルメニューに入れたエイリアスにホットキーを付ける。

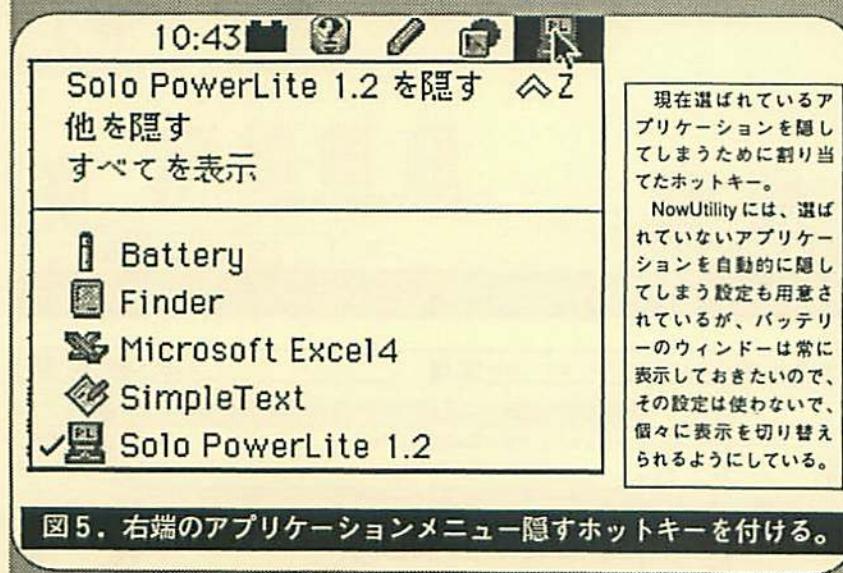


図5. 右端のアプリケーションメニュー隠すホットキーを付ける。

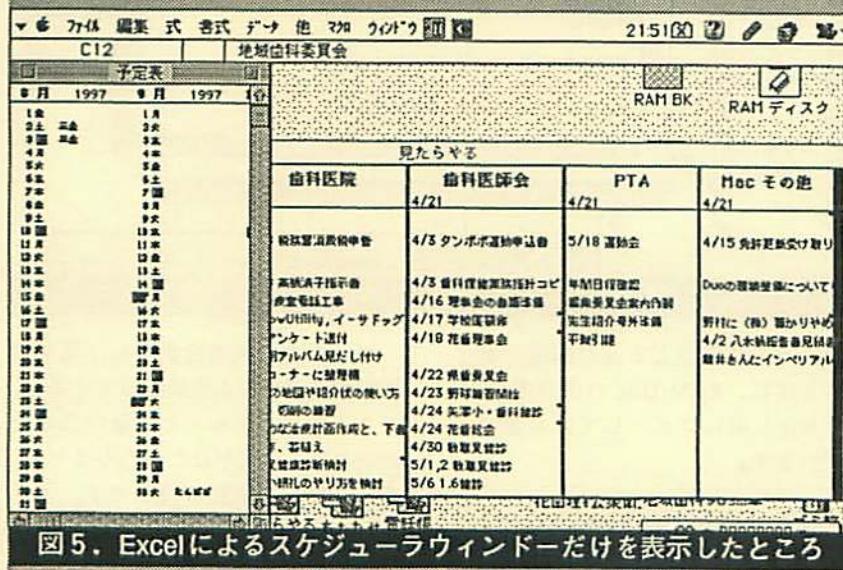


図5. Excelによるスケジューラウィンドーだけを表示したところ

が重なってしまうととても見にくいで(図3)、ウインドーの切り替えではなく、アプリケーションの切り替えをしたいことがよくありました。それを実現してくれたのが、NowUtilityです。

使いたいアプリケーションのエイリアスをアップルメニューに入れておき、それに対してNowUtilityを使って任意のホットキー(キーボードショートカットのこと)を割り当てるだけでいいのです。最近の日経MacにNowUtilitykの特集記事がありましたが、どうやら日経Macの編集者も、まだこれには気が付いていないらしく、その記事の中には、こういったアップルメニューとホットキーの併用法の記載がありませんでした。(^ ^)

さらにまた、Excel以外のアプリケーションのブルダウソメニューに対して自由にホットキーの設定も出来るので大変便利です。

RAM Doubler 2 は HD を回す

さて、総会の時に話題に出したRAM Doubler 2との併用は、現在はやっていません。というのは、RAM Doublerと併用していると例えばアプリケーションの切り替えの時などに、突然HDが回りだしてしまい、その都度仕事が中断してしまうからです。恐らく仮想記憶の一部としてHDを使っているからなのだと思います。

もっと小さくて薄くて、例えば胸のポケットに収まるようなノート型が出ればいいなあと夢見ながら、それまではなんとか工夫を凝らしながら、できるだけ軽快にDuoを使いこなして行きたいと思っています。



編集後記



編集長

編集長は、いま、中国に旅行中です。たぶん次回あたりに中国旅行記でもお書きになるべく旅日記を綴ってくことと思います。皆さん期待いたしましょう。

編集長 蔡にかわって、土村でした。



原稿の完成前に編集後記の締切が来てしましました。(^_^);
なあに後たったの4頁だけ作れば良いので、大丈夫。(かな?)

野村



今年も山に行って良い写真を撮るぞー。

佐藤



久々に林檎づくりを楽しませていただきました。
今時300dpiのプリントですが、なんとか線数でやりくりしてみました。

徳富でした。



DTPが趣味になりつつあります。
タイトルのデザインには凝りたいと思って
います。

熊谷



今回も何とか自分の分担を最終編集会議に間に合わせることが出来ました。

土村

会員名簿

浅田 昌稔	IMF035	北上市	白沢 道生	IMF207	盛岡市
我妻 則明	IMF241	盛岡市	菅原 忠雄	IMF124	花巻市
安倍 富士男	IMF230	盛岡市	杉村 栄一	IMF036	盛岡市
阿部 好晴	IMF203	盛岡市	杉村 峰秀	IMF113	花巻市
一井 誠	IMF122	盛岡市	鈴木 裕之		盛岡市
伊藤 光司	IMF077	花巻市	瀬谷 圭太	IMF264	盛岡市
伊藤 誠	IMF274	盛岡市	外川 正一郎	IMF244	盛岡市
井上 博幸	IMF239	盛岡市	高島 浩一郎	IMF012	盛岡市
祝田 明子	IMF227	盛岡市	高橋 見	IMF031	盛岡市
宇佐美 公生	IMF228	盛岡市	高橋 丈	IMF261	北上市
大木 哲	IMF206	盛岡市	高橋 哲矢	IMF260	西根町
沖野 覚	IMF044	二戸市	高橋 浩幸	IMF091	盛岡市
小野寺 一郎	IMF248	紫波町	高橋 清光	IMF278	盛岡市
神 達宏	IMF229	盛岡市	田中 修	IMF242	盛岡市
菅野 研一	IMF211	宮古市	千葉 浩保	IMF126	盛岡市
菅野 卓矢	IMF006	盛岡市	塚野 弘明	IMF204	盛岡市
菊池 弘光	IMF269	花巻市	土村 中	admin	盛岡市
木村 茂子	IMF268	盛岡市	寺田 明功	IMF068	弘前市
木村 直弘	IMF270	盛岡市	照井 芳夫	IMF026	花巻市
工藤 まさき	IMF275	二戸市	遠山 明人	IMF200	盛岡市
工藤 聰美	IMF094	秋田市	徳富 巨	IMF015	花巻市
國光 勝美	IMF243	盛岡市	戸田 文彦	IMF234	盛岡市
久保 司	IMF235	山形村	戸塚 孝徳		盛岡市
熊谷 知暁	IMF273	盛岡市	中島 恵助	IMF236	盛岡市
熊谷 朋也	IMF008	秋田市	長土居 正弘	IMF087	盛岡市
熊谷 雅也	IMF249	大船渡市	中野 岳史	IMF254	盛岡市
剣持 ゆかり	IMF271	東京都	夏目 俊	IMF276	盛岡市
後藤 百合子	IMF273	盛岡市	西島 光茂	IMF017	盛岡市
小松 寿夫	IMF102	仙台市	根本 聰	IMF042	札幌市
今田 華爾	IMF256	盛岡市	野村 行憲	IMF000	盛岡市
近藤 英一	IMF226	紫波町	長谷川 晃	IMF240	花巻市
斎藤 秀一	IMF109	盛岡市	花立 純	IMF246	矢巾町
斎藤 博之	IMF251	盛岡市	濱 朋哉	IMF263	玉山村
斎藤 裕	IMF262	紫波郡	福井 和彦	IMF218	盛岡市
桜井 瑞子	IMF267	滝沢村	福士 喜兵衛		盛岡市
笠川 順子	IMF220	盛岡市	福田 健次	IMF005	花巻市
佐々木 明宏	IMF088	盛岡市	藤澤 義栄	IMF209	花巻市
佐々木 幸司	IMF033	盛岡市	藤村 秀男		滝沢村
佐々木 雄久	IMF202	岩手町	藤村 洋	IMF028	盛岡市
佐々木 治男	IMF237	矢巾町	藤原 友行	IMF265	盛岡市
佐々木 秀輝	IMF258	西根町	古川 裕一郎	IMF225	盛岡市
佐々木 文雄	IMF247	紫波町	本多 健一郎	IMF025	盛岡市
佐々木 貞嗣	IMF247	盛岡市	三浦 吉範		盛岡市
佐々木 吉信	IMF215	盛岡市	村上 厚子	IMF257	盛岡市
佐藤 聰	IMF093	仙台市	村上 宏文	IMF099	盛岡市
佐藤 雅子	IMF119	盛岡市	村上 弘行	IMF049	盛岡市
佐藤 学	IMF010	水沢市	村田 知己	IMF266	盛岡市
佐藤 譲人	IMF010	盛岡市	柳田 久弥	IMF231	石鳥谷町
佐藤 安男	IMF232	盛岡市	萩原 敏裕	IMF214	盛岡市
渋谷 昌二郎	IMF238	二戸市	山田 政行		盛岡市
清水 昭子	IMF272	北上市	山本 淳	IMF034	盛岡市
十文字 保雄	IMF277	二戸市	吉田 勇一	IMF255	滝沢村
白石 茂	IMF201	盛岡市	吉永 國光	IMF259	盛岡市
白石 隆	IMF039	盛岡市	渡辺 浩志	IMF069	能代市

(1996.12.10.現在)

会費納入先

振込先(郵便貯金総合口座)

記号:18370 番号:11993671

名義:岩手Mac友の会 笹川順子

なお、振り込まれた場合は、住所・氏名・連絡先などを別途ご連絡ください。振り込み通知書だけでは情報が不足し、どなたの振り込みか確認できない場合がありますので、よろしくお願ひいたします。

例会案内

6月 21日(土)

7月 19日(土)

8月 16日(土)

14:00 開場

15:00 例会

17:30 解散

場所:

岩手大学教育実践研究指導センター

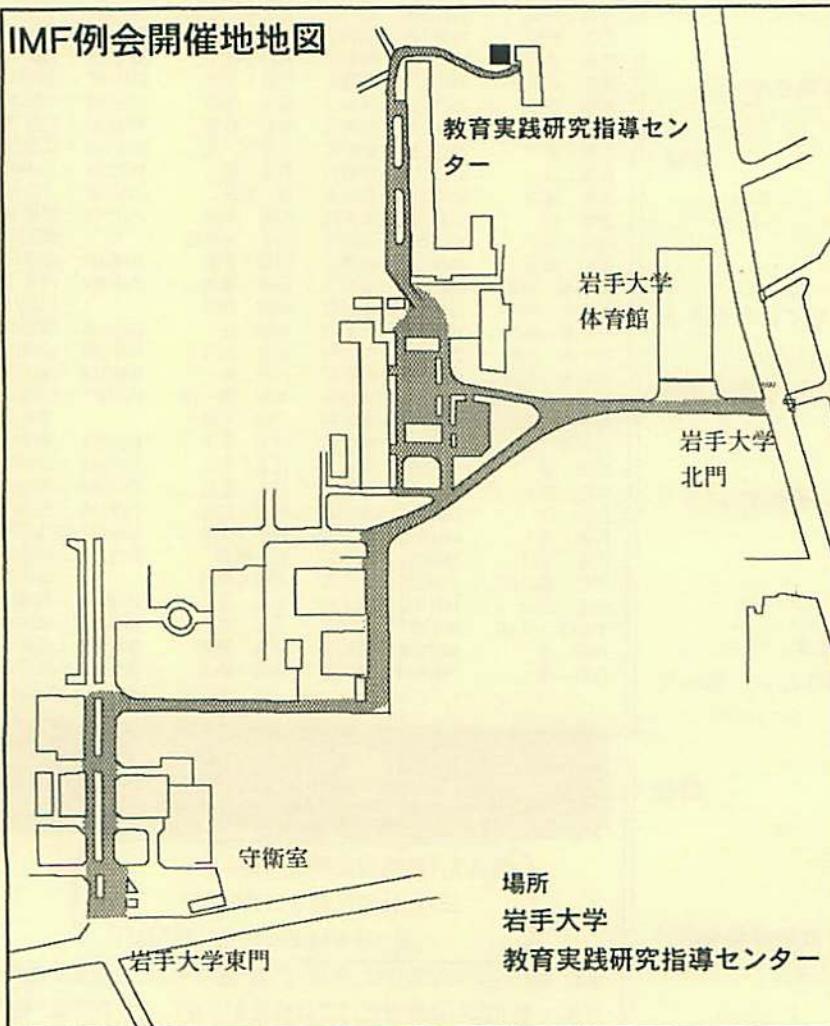
お知らせ

今年度の会費の手続きをされていない方は、本号で林檎の郵送が最後になります。また、めぐみのIDも抹消されてしまします。早めの手続きをよろしくお願ひいたします。



例会の後で、場所を変えて編集会議を行っています。お時間のある方ご一緒しませんか?とっても楽しいですよ!とても勉強になりますよ。

IMF例会開催地地図



場所
岩手大学
教育実践研究指導センター



「林檎」42号は...

First Class ATOK8
Color Magician EG-Bridge
EG-Word Freehand
HyperTerm Illustrator
MacPaint MacVIE
MacWrite NinjaTerm
NISUS PageMaker
PhotoShop SoloWriter
StreamLine SuperPaint
等で作ったものをPageMakerでまとめLaserWriter, Microlineでプリントしました。

「林檎」第42号 1997/6/21
編集長 蔡 敏裕
発行 岩手Mac友の会
代表者 野村 行憲
020-01盛岡市北松園 3-34-2

非売品